

平成 23 年 4 月 2 日

映画 24 区とシマフィルムが映画人育成で提携
芸能のまち、京都から世界に通用する映画俳優を輩出
谷口正晃監督で京都の母校を舞台にした短編映画を製作

東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-20-8-BF
株式会社映画 24 区
代表取締役 三谷一夫

京都府舞鶴市上福井 117
シマフィルム株式会社
代表取締役 志摩敏樹

映画人の育成を手がける株式会社映画 24 区（本社：東京都渋谷区 代表 三谷一夫）と京都を基盤に映画製作や配給事業を行っているシマフィルム株式会社（本社：京都府舞鶴市 代表 志摩敏樹）は共同で映画人の育成機関「映画 24 区 KYOTO」を立ち上げます。

初年度は地元京都出身で新人俳優の育成に定評のある谷口正晃監督（「時をかける少女」「乱反射」「スノーフレック」）を講師にお迎えします。「映画発祥の地」として由緒のある京都木屋町の小学校建築やシマフィルム製作映画の舞台ともなった堀川中立売にある町家を活用し、映画撮影の実践現場に近いワークショップを行います。

全 3 回のワークショップ授業終了後には受講生を中心にオーディションを行い、谷口正晃監督の母校でもある元・立誠小学校（京都市中京区）を舞台にした短編映画を 11 月に製作します。ワークショップ受講者の募集及び脚本の一般公募は 4 月より開始する予定。

また当該期間中には京都の老舗映画館「京都みなみ会館」、フィルムシアターとフィルムアーカイブを完備する「京都府京都文化博物館」と連動した谷口正晃監督の特集上映会も予定しています。



- 主催 株式会社映画 24 区、シマフィルム株式会社
- 協力 立誠・文化のまち運営委員会、京都リサーチパーク町家スタジオ、京都みなみ会館
同志社大学今出川校地学生支援課、kyotoDU、京都府京都文化博物館

■ワークショップのスケジュール

▼第1回目

日程：7月21日(土)～22日(日)

時間：子供(小学生以下)/10:00～12:00、一般/13:00～18:00

場所：元・立誠小学校(木屋町)

▼第2回目

日程：9月8日(土)～9日(日) 予定

時間：子供(小学生以下)/10:00～12:00、一般/13:00～18:00

場所：町家スタジオ(堀川中立売)

▼第3回目

日程：10月13日(土)～14日(日) 予定

時間：子供(小学生以下)/10:00～12:00、一般/13:00～18:00

場所：町家スタジオ(堀川中立売)

■関係者コメント

▼谷口正晃(映画監督)

いつの日か、故郷の京都で撮ってみたい—東京の現場で映画を作りながらも、そんな思いが常にありました。愛すべき京都で、それも立誠小学校で撮れることの喜びは格別です。自分が現場で培ったものの全てを注ぎ込んで、密度の濃いワークショップにします。京都に住む俳優さんたちとの出会いで切り開く、新しい可能性にワクワクしています！

▼三谷一夫(映画24区代表)

これまで映画ビジネスはすべて東京を中心にまわってきたが、数年前からそれも限界だと感じている。私は東京以外の地方都市で質の高いものづくりを行い、世界に向けて発信していくことを考えていきたい。地方での開催は昨年の山形に続き、2箇所目となるが京都で有能な俳優や意欲的な若者と出会えることを楽しみにしている。東京に出ていかないと俳優の仕事はできないという現状を覆したい。

▼志摩敏樹(シマフィルム代表)

シマフィルムとして京都を拠点に映画の製作を始めて来年で10年になります。その節目を前に、映画の人材発掘・育成を礎にしたこの新たなプロジェクトを立ち上げることとなりました。シマフィルムは京都から映画を発信し続けます。このプロジェクトに参加する方々と共に、確かな1歩を刻みたいと思います。

■本件リリースに関するお問い合わせ

株式会社映画 24 区 担当：岩田
東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-20-8-BF
TEL 03-3497-8824/FAX 03-3497-9824
Mail info@eiga24ku.jp 映画24区HP/<http://eiga24ku.jp/>

シマフィルム株式会社 京都オフィス 担当：田中
京都府京都市上京区北町 570-3
TEL&FAX 075-201-5167
Mail info@shimafilms.com シマフィルムHP/<http://www.shimafilms.com/>

【運営会社概要】

■株式会社映画 24 区

映画の企画・製作や映画や映像を活用した地域プロデュース業務を行う。
2011年4月に映画人の育成を目的としたワークショップを開講。
現在は「俳優」「シナリオオ」「地域プロデューサー」の3コースを東京・山形にて開催中。
なかでも映画や映画館を活用したまちづくり・映像教育等に取り組む「地域プロデューサーコース」は映画業界では他に例がなく、多方面から注目されている。

本 社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-20-8-BF
TEL 03-3497-8824 (代表)/FAX 03-3497-9824
設 立：2009年4月
代表者：三谷 一夫

■シマフィルム株式会社

京都を拠点に、映画の製作・配給を行う。映画『風花』（2000年／相米慎二監督）、『ぼくんち』（2002年／阪本順治監督）の製作に志摩敏樹が参画したことを契機に、志摩の地元・舞鶴を舞台にした『ニワトリはハダシだ』（2003年／森崎東監督）を製作。『おそいひと』（2004年／柴田剛監督）、『17歳の風景／少年は何を見たのか』（2005年／若松孝二監督）を製作。2006年、第七藝術劇場（大阪市・十三）の経営再生に参画、その復活記念映画として『かぞくのひけつ』（小林聖太郎監督）を配給。さらに福知山シネマ、舞鶴八千代館の運営にも取り組む。2009年より、京都市内に「シマフィルム京都オフィス」を設立し、京都を舞台にしたシリーズ「京都連続」を発足。『堀川中立売』（2009年／柴田剛監督）、『天使突抜六丁目』（2010年／山田雅史監督）を立て続けに製作・配給。

本 社：〒624-0951 京都府舞鶴市上福井 117
TEL 0773-75-0652 (代表) / FAX 0773-76-5591
京都オフィス：〒602-8368 京都府京都市上京区北町 570-3
TEL&FAX 075-201-5167
設 立：2004年4月
代表者：志摩 敏樹

■谷口正晃監督

1966年7月6日、京都市生まれ。

日本大学芸術学部映画学科卒業。1989年、卒業制作の短編『洋子の引越し』がぴあフィルムフェスティバルで、最優秀16mm賞と最優秀男優賞を受賞。その後、同フェスティバルで出会った篠原哲雄監督に師事し、助監督を始める。根岸吉太郎(『乳房』・1993年)、滝田洋二郎(『熱帯楽園倶楽部』・1994年)、橋口亮輔(『渚のシンドバッド』・1995年)、篠原哲雄(『月とキャベツ』・1996年)、平山秀幸(『愛を乞うひと』・1998年)、井筒和幸(『ビッグ・ショー!ハワイに唄えば』・1999年)、富樫森(『ごめん』・2002年)、黒木和雄(『美しい夏キリシマ』・2003年)といった、監督の現場に参加。2005年、ショートドラマ『min. Jam 学校の階段』の二編で監督を務めてからは、浜田省吾のコンサート用短編『初恋』や、オムニバスドラマ『週刊 赤川次郎』の一編『青春の決算』などを監督する。2010年、『時をかける少女』で劇場用長編映画の監督としてデビュー。同作では第32回ヨコハマ映画祭で新人監督賞を受賞したほか、上海国際映画祭やプチョン国際ファンタスティック映画祭などにも出品される。2011年は桐谷美玲主演の『乱反射』『スノーフレーク』を監督、公開された。

